

# プラズマ切断ロボットシステム

## プラズマ切断自動化の課題

- 高価な専用機で汎用性が低い
- 切断条件の設定、切断開始動作の教示が煩雑
- ワーク-トーチ距離が一定でなく品質が安定しない

## 縦横無尽のロングリーチロボット

- H鋼、鏡板、開先加工、マーキングなど様々な3次元形状を1台のロボットシステムで加工

## プラズマ切断専用命令を搭載

- 加工条件／開始動作を自動教示
- ワークの位置ズレや切断中の熱歪みに合わせてトーチ高さを自動制御



中文



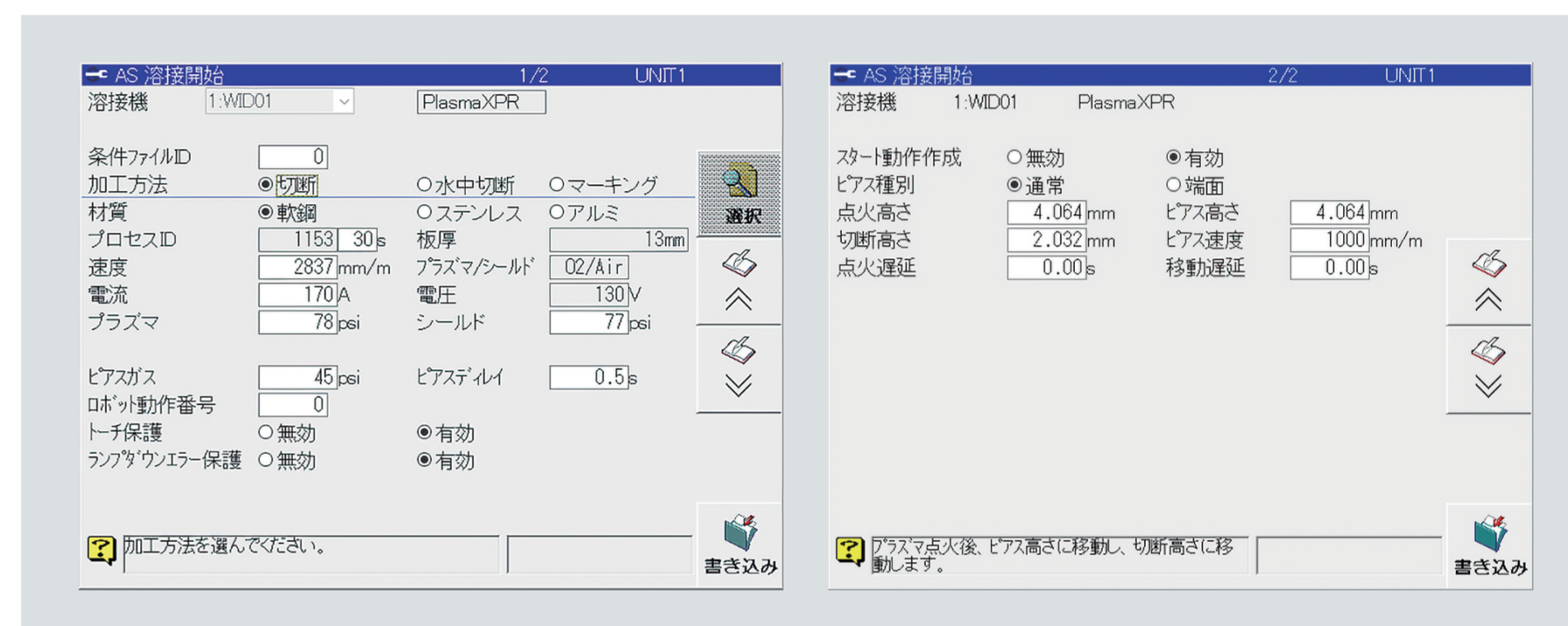
English Edition



## プラズマ切断用の専用命令

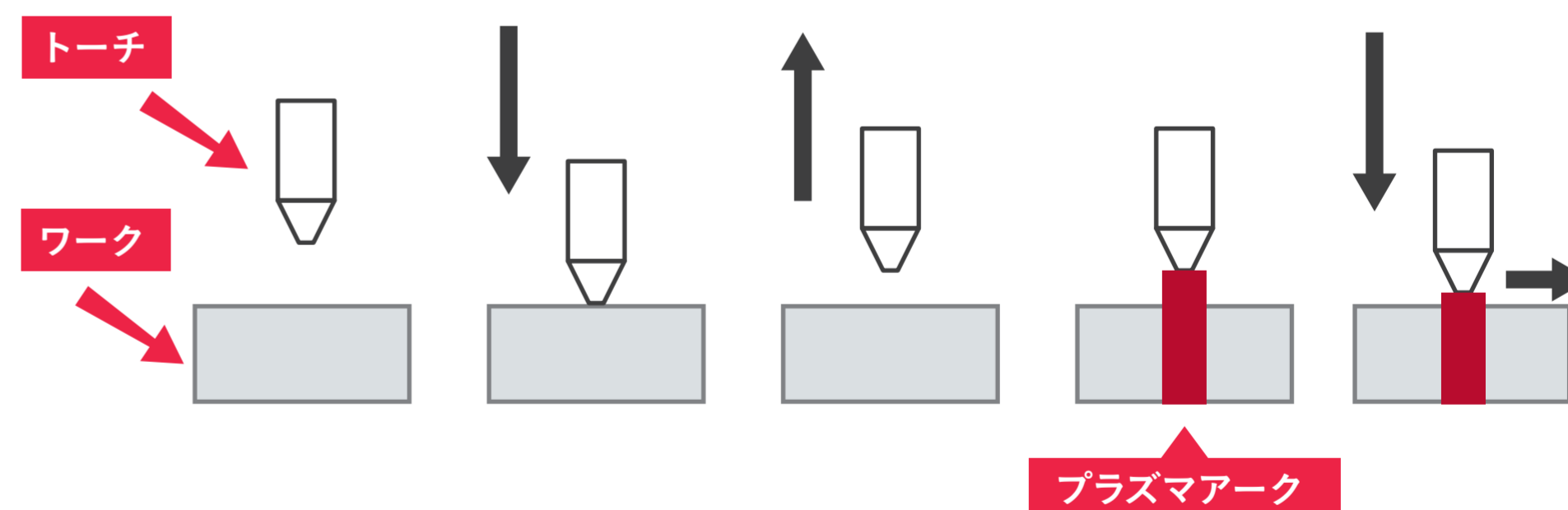
### ① 切断条件を自動教示

- 切断条件データベースを標準搭載し、加工方法・材質・板厚ごとに切断条件を自動教示



### ② 消耗品寿命を最大化

- タッチセンシングから切断開始までの動作を自動生成し、消耗品の損傷を防止、チョコ停を低減



### ③ 高品質な切断を実現

- ハイコントロールでは、切断中のトーチとワークとの距離が一定になるようにトーチ高さを自動制御し、切断不良や開先発生のない、まっすぐな切断面を実現
- 開先切断や、外部軸を用いての切断にも対応

